

SXSW EDU 2023の概要

開催概要

- 日程：2023年3月6日（月）～9日（木）
- 会場：オースティンコンベンションセンター及びヒルトンオースティン（米国テキサス州）
- 形式：本イベントでは、複数会場において同時多発的に複数のセッション等が開催される。開催形式は細かくは下記に分類される。
 - **セッション**：講演/パネルディスカッション形式で、1人/複数の登壇者により教育方法や教育業界における問題等に関する説明や問題提起等がなされる。各日のメインとなる大規模なセッションはKeynoteと呼ばれ、著名人が登壇する他、手話による同時通訳とリアルタイム字幕が整備されている。セッションでは、専用アプリからのリアルタイムでの質問が可能である。
 - **ワークショップ**：登壇者による説明がなされたのち、グループディスカッションやグループワークの時間が設けられ、参加者の主体的な参加を求められる。
 - **ネットワーキングイベント/ミートアップ**：特定のテーマに関心のある参加者が会場に集められ、一定のファシリテーションの下、自由に会話する。
 - **コンペティション**：一般及び学生スタートアップのピッチコンテストが開催され、投資家による審査が行われる。審査発表は当日中に行われる。
 - **展示**：事業者や大学による研究、商品やサービスの紹介がブース形式で行われる。担当者が常駐し、オリジナルグッズや体験による誘客がみられた。
 - **メンタリング**：教育関係の専門家（高等教育・ビジネス・SEL等）と個別にディスカッションをしたり助言を得ることができる。各12分スロットで、事前に希望するメンターに対して公式アプリを通じて予約をする必要がある。
 - **フィルム**：大規模会場のスクリーンで1時間程度の上映がなされる。英語字幕が付く。
 - **パフォーマンス**：音楽や演劇などの上演がなされる。メッセージ性の強いものが多い。



会場の様子
（オースティンコンベンションセンターの外観とロビー）

#2_株式会社LX DESIGN

【#2_株式会社LX DESIGN】

#	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
DAY1 (Mon)	Stand Together Trust Lounge			Beyond School: Designing Education Infrastructure 教育関係者と商談	EXPO		Global Civics Meet Up	Designing Powerful Schools & Communities			投資家と商談	Pop-Up Dinner
DAY2 (Tue)		DESIGN-BASED LEARNING UNWRAPPED: Build Our Future		Strengthening Communities through Rural Innovation	Real Talk with Two National Teachers of the Year			Global Connections Meet Up				
DAY3 (Wed)	Coffee Break			Calling All EDU Content Creators!		Starter City unwrapped: A Hands on DBL Workshop	Education Leaders of Color Meet Up			Japan Meetup		
DAY4 (Thu)	教育関係者と商談			Changing Activism: How Gen Z is taking action	Keynote: Safer Schools	SXSU EDU Closing Party			事務局と振り返り			

【#2_株式会社LX DESIGN】

■ 事業者情報

事業者名	株式会社 LX DESIGN		
事業者HP	https://lxdesign.me/		
所在地	東京都千代田区麴町1-4-4 2F		
設立／社員数／ 教育事業の段階	2018年設立	社員数 5名	教育事業段階 シード

■ 事業概要

複業で先生をしたい人と学校を繋ぐ、外部人材活用オンラインプラットフォーム“複業先生”を運営。学校側は1授業・数千円～からキャリア教育、IT・起業・グローバルなど、学校の先生だけではカバーしきれない領域の出前授業を依頼できる。登壇講師は紙での契約書や学校への事前訪問、面倒な手続きをすることなく、授業実施が可能。また、弊社コーディネーターによるサポートなど、授業の品質担保に早くから取り組んできたことで、双方が安心して参加できるようにしながら、データ蓄積を進めている。

■ 参加者情報

参加者名	木村 有希 (Yuki Kimura)
役職・部署	グローバルチーム / 自治体連携チーム

【#2_株式会社LX DESIGN】

■ 参加目的

SXSW EDU2023
で達成したいこと

“複業先生®”のサービスを起点として、私たちのビジョンやつくりたい世界観をグローバルに分かち合い、それを通じて世界中いる10億人の子どもたちのために尽くしている1億人の教員、そしてその教育現場の課題解決に向き合うため、まず他国の市場や現状を知り、各国に展開するための基盤づくりを行う。

SXSW EDUへの
具体的な参加目的

“複業先生®”を海外市場へ導入するためには①～⑤の調査をSXSW EDUにて行いたい。

- 米国や他市場において、“複業先生®”のサービスが ①文化的背景と合うか ②同様なすでにサービスがあるか否か、ある場合の浸透度はどうか ③現職の教員にはどう映るのか
- 米国や他市場の教育現場では ④問題点は日本と同様のものなのか異なるものなのか ⑤教員免許はあるが教育現場で働いていない人の割合とその理由はどのくらいか

上記①～⑤の調査のために、SXSW EDUにおいては次のような行動を予定している。

- ワークショップなどで米国や他国の教員との交流創出
- EdTech分野において今後、協働できそうな企業ブースへの訪問
- 他国の現状の最先端を知り体感する

■ 目的達成のための準備事項

参加に向けた準備事項

- 企業概要の英語版作成
- “複業先生®”の英語版を簡易版として作成
- 商談にむけた金額表の作成
- 事前の他国の教育事情調査

【#2_株式会社LX DESIGN】

■ 概要①

SXSW EDU2023の感想

- SXSW EDU2023には、全ての教育に関わっている・関心のある様々な人・団体が参加している印象だった。教員、EdTech企業、非営利組織以外にも、投資家や教育系YouTuberやインフルエンサーなど多種多様なセクターがフラットな状態でディスカッションや交流を図っていた。SXSW本祭よりもローカライズされた内容や参加者が多く、海外からの参加者よりもアメリカ国内からの参加が圧倒的に多数だった印象。セッションのみならずワークショップや同じジャンルや興味の人たちが集まるMeet-upもあり、そこでアメリカをはじめとする教育トレンドを知ることや自分の繋がりたい人たちとも商談ベースというよりもカジュアルな雑談ベースで対話することができた。
- 本カンファレンスに参加することなどを事前にSNSやメディアでリリースを出したことによって、弊社がグローバル展開を進めていることを広報することができた。そのことにより、今まで繋がっていたものの、まとまりきっていなかったビジネス的な合意が固まったり、オースティンにある企業や現地在住の日本人の投資家などと商談する機会となった。



【#2_株式会社LX DESIGN】

■ 概要②

参加目的の達成度	<ul style="list-style-type: none">• 弊社サービスがチャレンジしている「教員の人材不足の解消」「学校教員の質や地位の向上」「誰もが自分らしい人生をデザインできる社会の実現」に関して、海外市場で同じ課題感をもっているのかという調査を目的に参加していた。米国の教育者を中心に対話をする中で、上記の課題感海外でも共通の課題であるということが分かった。またアメリカに関してはそれがより複雑化しており、日本よりも課題感があると感じた。• 弊社サービスが海外市場でも通用するのか、実際に現地学校や現地の日本人学校などで使用できる余地はないかを商談や対話などから調査した。実際に今後の展開につながるような繋がりが2件ほど決まった。
現地での発見 他イノベーターに向けて	<ul style="list-style-type: none">• EdTechの最先端ツールの活用方法を実際に見ること以外にも、それを実際に活用しているコミュニティや人からの実際のフィードバックや課題感を聞くことができる。• EdTech分野以外でも海外の教育トレンドを知ることができるので、セッションは自分の分野外のセッションやミートアップにも積極的に参加することも重要だと感じた。• EdTech企業だけでなく、教育コンテンツを提供する個人や教員の参加もとても有意義だと感じた。
事前準備について	<ul style="list-style-type: none">• 事前に自分自身や会社の略歴を端的に説明できるように準備をしていたことで、話がスムーズに進んだ。• 想定問答も考えておく必要があり、他にも他の参加者へ質問したいことなどを事前に準備しておく対話がスムーズに進むと感じた。• 商談や個別に話したい人には「EDU Social」を使ってとにかく事前に声をかけることが大切。返信は返ってこない前提でとにかくたくさんの人にメッセージを送った。

【#2_株式会社LX DESIGN】

■ Beyond School: Designing Education Infrastructure

セッション等概要

11:30-12:30

@Room 8ABC, ACC

学校を単なるインフラの一つ以上の存在として扱うとき、どのような変化が起きるのか、そしてどのような機会が発生するのか？
教育インフラストラクチャーを再設計する方法などをシェアしていた。

感想、得たもの等

コロナやDX化によって学校の定義自体が変わりつつある中で、これからの学校のあるべき姿を再認識した。学校はコミュニティのハブになり、生徒だけでなく、地域のコミュニティの中心となる未来がきている。日本のコミュニティスクールの概念に近いものを感じた。



■ 商談

セッション等概要

12:00-12:30

@Hilton Lobby

教育系人材会社との商談。
事前にチャットでやりとりして商談日を調整していた。

感想、得たもの等

マーケティング担当で元高校教師の方と商談。アメリカの教育業界の情報や日本の教育課題などをざくばらんにお話した。先方が持っている人材が弊社サービスに登録できないかなどを相談し、今後も継続して連絡する。



■ Global Civics Meet Up

セッション等概要

14:30-15:30

@Room 406, ACC

グローバル教育や市民教育のワークを実際に体験しながら、自分たちの行っている手法などをシェアし合って交流するセッション。

感想、得たもの等

災害や難民などの問題に対して、自分ごとになるようなワークの例をワークシートとともに頂いた。日本の学校でも翻訳して活用できそうなワークだったので、出前授業などで活かしたい。

【#2_株式会社LX DESIGN】

■ Designing Powerful Schools & Communities

セッション等概要

16:00-17:00
@Room 13AB, ACC

アメリカのコミュニティスクールの実践事例やコミュニティスクールの概念などを語るトークセッション。学校を社会へ開き、地域コミュニティのハブとなるにはどのような要素が必要なのかを解説していた。

感想、得たもの等

自分自身も地元の小学校でコミュニティスクール委員をしているため、とても学びになったセッションだった。弊社事業においても、学校が社会に開かれるための要素分解図などはとても役に立つものであると感じた。



■ 商談

セッション等概要

18:30-19:00
@Hilton Lobby

事前に共通の知人を通じて紹介してもらった投資家の方との商談。

感想、得たもの等

日本や海外の教育事情の共有や弊社がチャレンジしたい領域について紹介した。SXSW EDUの後にロサンゼルスに訪問するため、そこでまた会うことになった。

【#2_株式会社LX DESIGN】

■ Keynote: DESIGN-BASED LEARNING UNWRAPPED: Build Our Future

セッション等概要

10:00-11:00

@Ballroom D, ACC

ドリーン・ネルソンとフランク・ゲイリーによるDesign-Based Learningの概念や実践事例を紹介。小学校などで教員と協働しながらまちづくりワークショップをした事例やデザイン思考を教育の中に入れるための手法を学んだ。

感想、得たもの等

このセッションを通して、いかに対話や非認知能力の育成が大切なのかを痛感した。ドリーンさんの実践事例も何十年も前の事例だが、それが今、トレンドになってきているのは、デザイン思考やそれを通した非認知能力の向上が話題になっているからであると感じた。



■ Strengthening Communities Through Rural Innovation

セッション等概要

11:30-13:00

@Salon B, Hilton

農村コミュニティのイノベーションを学校教育を通してどのように促進するのか。田舎の学校でいかに革新的な教育ができるのかを実践事例とディスカッション形式で行うトークセッション。

感想、得たもの等

弊社サービスを利用して頂いている地域にも地方の過疎地域にある学校が多数ある。アメリカでの実践事例を聞き、活かせることがあると感じた。また、アメリカのチャータースクールという制度もはじめての概念だったため新しい知識として学びを得た。



■ Global Connections Meet Up

セッション等概要

16:00-17:00

@Room 406, Hilton

グローバル教育を推進している様々な教育者たちのミートアップ。アメリカだけでなく各国からの参加があった。

感想、得たもの等

ミートアップの中で出会ったブラジルの先生方と今後の日本人学校展開に向けて打ち合わせをすることとなった。ブラジルのPBL実践事例が学びとなった。



【#2_株式会社LX DESIGN】

■ Coffee Break

セッション等概要

9:00-10:00

@Exhibit Hall 4, ACC

現地のNPO法人の方や教員の方と交流した。

感想、得たもの等

教員の方の中に日本に在住していた方がいらっやって、日本とアメリカの教育の違いなどについてディスカッションができた。

■ Calling All EDU Content Creators!

セッション等概要

11:30-12:30

@Room 408, Hilton

PodcastやYouTubeなどで教育コンテンツをつくらっている人たちのミートアップ。

感想、得たもの等

教育コンテンツを学校の予算を使って導入している人たちも多くいて、PodcastやYouTuberもこれからどんどん学校にはいってくることを感じた。弊社サービスでも音声コンテンツなどを今後つくっていくことも検討したい。

■ Starter City Unwrapped: A Hands-On DBL Workshop

セッション等概要

13:30-15:00

@Salon E, Hilton

Day2のドリンさんのDesign-Based Learningの実践ワークショップ。オースティンをテーマに、グループワークで理想の街をつくる活動をした。

感想、得たもの等

ドリンさんのワークを実際に体験して、学校の生徒への地域学習にも活用できると感じた。また、ワークを通じた対話の重要性を再認識した。



【#2_株式会社LX DESIGN】

■ Changing Activism: How Gen Z Is Taking Action

セッション等概要

11:30-12:30

@Room 13AB, ACC

Z世代のスピーカー4人が登壇し、Z世代の考えやZ世代が今感じていることを赤裸々に語ったトークセッション。Z世代の政治参画や、彼らが社会変革にどのように関わりたいかなどを話していた。

感想、得たもの等

Z世代のスピーカー4人がZ世代を誇りに思っていると感じた。多世代がフラットに協働するために私たちにできることなど、学びになることが多かった。また、スピーカー1人と連絡先を交換したため、今後も意見交換をしていきたい。



■ Keynote: Safer Schools: Students, Educators, & Mental Health One Year After Uvalde

セッション等概要

13:00-14:00

@Ballroom D, ACC

テキサスの学校で起きた銃乱射事件の被害者遺族とともに考える。子どものメンタルヘルスや安心安全な学校づくりに関するセッション。

感想、得たもの等

テキサスでは18歳から銃が購入できることや、それに対する様々な批判と賛同があるものの未だに制度が変えられていない状況など、今まで全く考えてこなかった領域に関するセッションであり、衝撃を受けた。精神的にも身体的にも安心安全な学校とはなんなのか？弊社ももっと日本の学校とディスカッションを行いたいと感じた。

